

シュシュを買って下さる皆さんへ

新地町は福島県の北端、宮城県との県境の海辺の町です。

東北の中では比較的温暖な気候で、釣師浜（つるしはま）や鹿狼山（かろうさん）など豊かな自然に恵まれた所でした。

新地町の祖先は、これからの新地の未来を担うのは子供たちだと思いました。そのために、明治の学制発布を待つことなく、伊達藩（新地町は相馬藩ではなく伊達藩でした）から氏家閑存先生をお招きして、新地村に藁葺きの建物で



はありますが、公立学校を建てました。それまでの寺子屋とは違う、誰でも学べる学校を建てたのです。それが観海堂です。新地小学校の子供たちは、今でも観海堂の末裔としての誇りを持って、自分たちの学校を「観海校」と呼んでいます。

その観海堂はこのたびの津波で被災し、土台を残すのみとなりました。



しかし、氏家閑存先生顕彰碑は割れずにそのまま草むらに倒れています。

この顕彰碑を新地小学校の校庭に建てることができないうらうかと考えています。

碑を建ててそれを復興のシンボルにしたいと「氏家閑存顕彰碑プロジェクト」を立ち上げました。

すでにカンパや「新地の昔話」の本の売り上げの利益などが集まっています。

できることなら多くの方の応援で

碑を建てたいと思っておりますので、今回のシュシュプロジェクトの利益をこの費用の一部に使わせていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

新地町小川公園仮設住宅

村上美保子